日本キリスト教団 東金教会〔４８〕

2018年１２月２日 降誕前第４主日礼拝(第一アドベント)

年度目標 《繋がれて生きる》

聖　句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。 ヨハネ福音書１５章５節

【礼拝式次第】

司式	安	延
奏楽	中	里
受付	澤	本
案内	土	屋
名札係	岡	村
礼拝感謝祈祷	戸	波
〃　〃	石	丸
前奏	中	里
讃美歌 67	一	同
信仰告白	〃	
交読文 45	司・会	衆同
主の祈り 564	一	同
聖書 コロサイ書 1:26～29	司会者	
祈祷	安	延
新聖歌 316	一	同
み言葉の伝え 「神の秘められた計画」	中	村
讃美歌 274	一	同
聖餐式 配餐……	朴	上
	井	崎
祈祷……	岩	田
	五木	同
讃美歌 494	一	同
献金		
礼拝感謝	戸	波
〃　〃	石	丸
報告	安	延
頌栄 541	一	同
祝祷(派遣)	中	村
後奏 新聖歌58	聖歌	隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会 12月5日(水)午後７時半～
早天祈祷会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖歌練習 本日礼拝後
聖書輪読会 12月9日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 12月9日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日は第一アドベントです。この日から12月24日まで主イエス・キリストのご降誕に思いを集中して時を過ごすことが求められております。その心を与えられ日々を過ごしたく思います。
☆１１月の献金報告ができております。ご覧下さい。
☆先週の謝恩日献金は総額38,200円でございました。既報のように隠退教職の御用に献げさせていただきます。有難うございました。
☆今年のクリスマス・メッセージ担当は燭火礼拝説教は中村牧師担当、12月23日のクリスマス礼拝担当は朴牧師の予定です。お祈り下さい。なお、12月30日の礼拝は梅田與四男先生に講壇をお守り戴く予定でおります。
☆クリスマス・ポスター是非お貼り下さい。宜しくお願いします。
☆九十九里教会クリスマスコンサートのご案内が来ております。12月8日(土)午後３時より開始です。お時間のございます方はお出かけ下さい。
☆今年のクリスマス礼拝は１２月２３日です。受洗希望の方は中村牧師まで申出下さい。
☆クリスマス献金覚えてお捧げ下さい。

【12月2日～12月8日の誕生者】

○家田　姉　○朴　牧師　○内　田兄
※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(11/25)	14	26	40
聖研祈祷会(11/28)	1	4	5
聖書輪読会(11/25)	2	3	5
教会学校(11/25)	6	9	26

早天祈祷会			
日	男	女	計
11/26	1	2	3
11/27	1	2	3
11/28	1	1	2
11/29	1	2	3
11/30	1	2	3

主日礼拝献金(11/25)……３８,７１２円
教会学校献金(11/25)……７,１４０円

【今日のメッセージ】

題　［神の秘められた計画］
聖　書　コロサイ書1:26～29
1・秘められた神の計画

2・あなたがたの内におられるキリスト

3・わたしの内に力強く働くキリスト

【次週(１２月９日)礼拝案内】

題　〈凡てはキリストの内に〉
聖　書 コロサイ書2:1～5
交読文 43
讃美歌 68番　270番
新聖歌 340番

【次週(１２月９日)礼拝式当番】

御言葉の伝え	…中　村本
司式者	…藤　村井
奏楽者	…中　屋田
受付者	…今　田
案内者	…土　田川
名札当番	…藤　部
礼拝感謝祈祷	…藤　山部
〃　〃	…梅　波
cs お話し	…森
会堂清掃者	…岡
〃　〃	…深
花係	…岡
看板書き	…戸

【聖書から】

「今や私は、あなたがたのために苦しむことを喜びとし、キリストの体である教会のために、キリストの苦しみの欠けたところを身をもって満たしています。神のみ言葉をあなたがたに余すところなく伝えるという務め…のために…」。
コロサイ書一章二四、二五節

「神のみ言葉をあなたがたに余すところなく伝える！」これがパウロのひたすらなる願いであった。自分が自分の生き方を見つける。それが世の大方の生き方ではなかろうか。そういったことを考えないで生きてきたと云う人もいるであろう、或いはそれを真面目に考え、その道を見出すべく悶々とする人、幸いにその道を見出し、それを己の畢生の道とし、努力する人…。私達が世に生きるとは、ともかくそのような自分の生きる道への思いとは切り離して在る、ということはないように思う。けれども聖書は、これとは別な生き方があると伝える。それは自分で自分の生きる道を見出すというのでなく、神から与えられるという道があると云う。これは不思議な言葉である。ことに現代のようにますます神から離れようとする時代に、この言葉は荒唐無稽のように思える。しかしこの言葉は真実である。神はこの秘儀を隠しておられる。神の御存在を信じる者、「在り て在る」方が、その「在る」という事を示した者にだけ、その者にだけ神はその生きる道を教えられる。パウロはその典型である。神から使命を与えられるという特別な恵みの内に、彼はその道を歩く。即ち、伝道の道である。この道を生きる喜びの内に、彼は伝える道である。この道を生きる喜びの内に、彼は「苦しみ」すらも喜びのうちに溶かし込む。この道は誰にでも、ということではないのかも知れない。けれども神の召しは伝道の道に限らない。信仰を与えた者に神はその者に相応しい道を備えられる。神が与えて下さる道を生きる者は幸いである。そのような者として私達は在る。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。